

小美濃悠太 trio + 石井智大

小美濃悠太 contrabass + 石井智大 violin
瀬田創太 piano
則武諒 drums

2026 02月15日(日)
開場 14:30
開演 15:00
(2ステージ入替無) (1drink=600~)
MC=4500+2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



瀬田創太

1984年8月18日生まれ、A型、浅草生まれ、お祭り育ち。幼少からクラシックピアノを長澤律子氏に学び音楽の楽しさを知る。2002年洗足学園音楽大学ジャズ科に入学。ピアノをユキアリマサ氏に師事。ジャンル、形態問わず、常に音楽的であることを目指してレコーディングやライブ等幅広く活動中。

小美濃悠太

1985年、東京生まれ。一橋大学社会学研究科修了。幼少の頃より続けていたエレクトーンを通じてジャズに出会う。高校に入学後、ジャズを演奏できる楽器を習得するために吹奏楽部に入部。コントラバスとエレクトリックベースを平行して学ぶ。大学進学後、千葉大学モダンジャズ研究会に入部。本格的にジャズを学び始める。在学中から演奏活動を開始し、現在は東京を中心に主都圏全域で活動している。ジャズのフィールドにとどまらず、ポップスやミュージカルなど、幅広い分野で活躍している。ジャズベースを山下弘治氏、アルコ奏法を高西康夫氏、斎藤輝彦氏に師事。

則武諒

1984年、愛知県名古屋出身。ロック、ヘヴィメタル、ハードロック、パンクなどから影響を受けるが次第にジャズや即興音楽に傾倒する。ボストンのバークリー音楽大学を卒業後、ニュージャージーの名門ウィリアムパターソン大学に進学し音楽修士号を取得。教養に裏付けられた深く洞察力溢れる播るぎないドラミングは多方面から高い評価を得て数多くのユニットで活動中。

石井智大

東京藝術大学在学中、ポーランドのジャズシーンに衝撃を受けジャズヴァイオリンに転向。2024年、ポーランドで行われた第6回 Zbigniew Seifert 国際ジャズコンペティションでアジア人初の3位入賞を果たす。大学在学中より作曲やアレンジなどの活動を行うようになる。卒業後は映画劇伴音楽からメジャーシーンのポップスアレンジまで手がける。また数多くのシンガー・ミュージシャンのサポートもしており、これまでに King Gnu、秋山黄色、石崎ひゅーい、Omoi notake、崎山蒼志、yama、加藤ミリヤなどと共演した。レコーディングも多く参加しており、2023年公開の映画『ライフ・イズ・クライミング!』劇中の長尺の完全即興演奏は話題となった。現在は東京を拠点にライブやレコーディングを中心に精力的に活動を行っている。